



挨拶する杉田実行委員長



# ゆずり葉



杉田実行委員長の号令で  
大会の準備が開始！

六月二二日(日)、午前中雨天に見舞われましたが、掛川市生涯学習センター内で第五九回静岡県ろうあ者大会が開催されました。

## 静岡県ろうあ者大会

# おがさ版

【発行者】小笠ろうあ協会

Vol.012

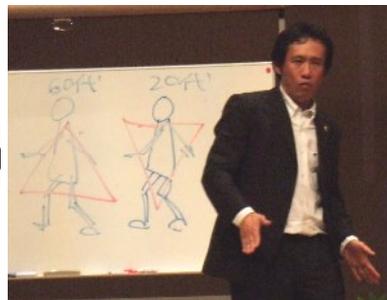
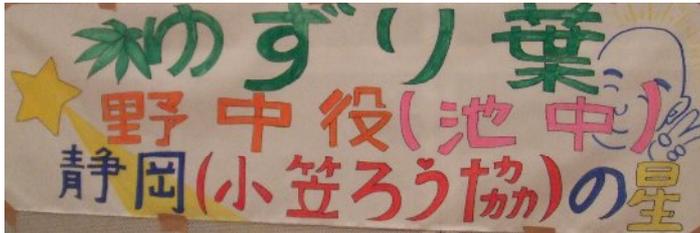
2009年

8月号



『ゆずり葉』の裏話を語る、俳優の福嶋さん(中央)

↑評議員会の様子  
通常総会では席が  
足らず、立つ人も



← 大会を支えた  
スタッフ達。



# ゆずり葉上映実行委員会

「小笠でも「ゆずり葉」の上映を！」と小笠ろっあ協会を始めとし、通研小笠班、小笠手話通訳団、太陽の会の四団体に呼びかけ実行委員を募り、実行委員会が発足されました。

小笠ろっあ協会からは、杉田会長、池副会長、松本総務部長、赤堀文化部長、そして藤原(基) 県担当の五名が実行委員となり、会場確保や呼びかけ方法などを他三団体と交えて準備を始めました。

実行委員長 杉田 一  
副実行委員長 池中 義一

事務局長 大川原 正美(小笠班)  
松本 久夫

会計部長 河原崎 和子(太陽の会)  
藤原 基時

委員 赤堀 角二  
福井 直(太陽の会)  
和田森 文平(小笠班)



『ゆずり葉』のチラシ。各地域サークル内で入手してください。

## 【挨拶】

掛川市と菊川市の二カ所で上映会を開くことになり、社会的にどんな影響が出るかどうか、楽しみにしています。そしてどんなことがあっても、仲間を大事に目標や夢を持つこと。人生は一度だけ、聞こえないことも一つの人生なのだから、精一杯前向きに頑張れば道は拓けますように！

実行委員長 杉田 一

—あらすじ—  
ろう者への差別をなくす運動の記録映画の制作を断念した敬一が30年ぶりに映画制作を再開し、俳優を目指している吾朗と出会う。  
つらい過去を背負う敬一と生き方を模索する吾朗、映画制作の中で格闘する二人。  
薬剤師試験に受かりながら耳が聞こえないという理由で資格を得ることができない尚美の苦悶、尚美の姉でろう学校教員のさやか、吾朗への思い、姉妹は明日への希望に願いを込めて……

## ★『ゆずり葉』上映会のお知らせ★

【掛川市】二〇〇九年二月二三日(日) 場所：掛川市生涯学習センター(大ホール)  
【菊川市】二〇一〇年 三月二七日(土) 場所：菊川市文化会館アエル(小ホール)  
※詳細は別途案内チラシをご覧ください。

# 小笠の理事会って？

理事会は毎月第二・四週土曜日の夜、開かれます。二時間半という短い時間の中、大量の議題を消化していきます。なかなか決まらず、次回の理事会に持ち込んだりすることも……。



『ゆずり葉』の実行委員会発足に向けて、実行委員の選出について、白熱した議論がなされている様子。  
二〇〇九年五月 御前崎にて

## 【編集後記】

朝と夜は秋、昼は真夏で体調に気をつけて…  
新型インフルエンザにも注意を！

【問い合わせ先】たかぎ

E-Mail yasuki@mail.wbs.ne.jp